

令和7年10月22日14時00分

資料配布 近畿地方整備局

(同時発表: 阪神国際港湾(株)、神戸市港湾局、大阪港湾局)

「阪神港セミナーin 秋田～地元港の利用に関するご提案～」を開催

ー阪神港と内航フィーダー航路を紹介するためのセミナーを12月3日に開催しますー

国際コンテナ戦略港湾である「阪神港(大阪港・神戸港)」は、国際基幹航路の維持・拡大や西日本・日本海側諸港からの集貨、港湾サービスの向上に取り組んでいます。

このたび、阪神国際港湾戦略事務局ポートセールス部会は、阪神港と内航フィーダー(※)で結ばれている秋田港が立地する秋田県において「阪神港セミナーin 秋田～地元港の利用に関するご提案～」を開催します。

本セミナーでは、阪神港に関する最新情報や内航フィーダー航路についてご紹介し、終了後には情報交換会も開催致します。

※内航フィーダー:「国内中継輸送」とも呼ばれ、国内の主要港から地方港へ2次輸送を行うこと

○開催日時 令和7年12月3日(水) 第1部 セミナー 16:00～17:00

第2部 情報交換会 17:15～18:30

○会場 秋田キャッスルホテル (〒010-0001 秋田県秋田市中通1丁目3-5)

○プログラム

第1部 セミナー ※内容等については予告なく変更する場合があります。

- 1)コンテナ物流の動向と阪神港 国土交通省近畿地方整備局
- 2)阪神港のご紹介(仮称) 阪神国際港湾株式会社
- 3)内航コンテナ船という選択 井本商運株式会社
- 4)阪神港経由で実現した新たな輸送とその効果 日本製紙株式会社

第2部 情報交換会

○定員 50名程度(先着順)

○申込方法 URL <https://forms.office.com/r/r5dkrQp16p>

若しくは2次元バーコードからお申し込み下さい。(申込締切:令和7年11月27日(木))



○主催 阪神国際港湾戦略事務局ポートセールス部会

構成団体:国土交通省近畿地方整備局、阪神国際港湾株式会社、神戸市港湾局、大阪港湾局

○取材について 阪神国際港湾株式会社にお問い合わせください。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸経済記者クラブ、港湾新聞社、マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス
別途、秋田県政記者会へも配布しております。

<問合せ先> 阪神国際港湾株式会社 営業部 担当:大森、久保

Tel:078-855-3206(直通) Email senryaku@hanshinport.co.jp

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部

担当:港湾高度利用調整官 一瀬、クルーズ振興・港湾物流企画室長 山本

Tel:078-391-3102(直通)